

プリセットについて

1.0

FANTaStIKK制作者一同著

刊行日：2010年4月1日

目次

1 プリセットファイルの書式について

2 プリセットファイルを構成する要素

2-1 preset 要素

2-2 category 要素

2-3 sub-category 要素

2-4 string 要素 (sub-category, complex の子要素)

2-5 number 要素 (sub-category, template (appendable-list の子要素), item (appendable-list の子要素), complex の子要素)

2-6 color 要素 (sub-category, complex の子要素)

2-7 border 要素 (sub-category, complex の子要素)

2-8 item 要素 (border の子要素)

2-9 list 要素 (sub-category, complex の子要素)

2-10 item 要素 (list の子要素)

2-11 param 要素 (item (list の子要素) の子要素)

2-12 appendable-list 要素 (sub-category の子要素)

2-13 template 要素 (appendable-list の子要素)

2-14 item 要素 (appendable-list の子要素)

2-15 complex 要素 (sub-category の子要素)

2-16 file-path 要素 (sub-category の子要素)

1 プリセットファイルの書式について

プリセットファイルは整形式の XML 文書で、この文書に記載の要素からなるものとします。ルート要素は preset 要素です。この文書に記載のない要素や属性があっても、アプリケーション側ではエラーとはせず無視するようにしています。コメントやインデント、改行はわかりやすいように挿入していただいて結構です。プリセットファイルの拡張子は "xml" としてください。ファイル名は自由ですが、配布時の事を考えると 2 バイト文字を使用しない方が良いと思われます。(ファイルの圧縮／解凍の際に環境の違いによって文字化けが起こりうる) 要素の出現順序は GUI の表示順に反映されます。設定値を反映するスタイルシートのファイル名と変数名が同じ要素が無いようにしてください。重複している場合は、後で出現した要素の設定値が反映されてしまいます。

2 プリセットファイルを構成する要素

2-1 preset 要素

説明

ルート要素です。

属性

name	文書の名前（プリセットの名前として GUI で表示されます）
selected	true または yes の場合、起動時にそのプリセットが選択された状態とする（該当するプリセットが 2 つ以上ある場合は、後で読み込んだ方が選択される）

子要素

category

2-2 category 要素

説明

カテゴリを表す要素です。

属性

name	カテゴリの名前（設定値を表示するタブの名前として GUI で表示されます、省略するとタブの名前が空になってしまいます）
visible	可視か（false False no No は不可視、それ以外は可視、省略時は可視）
tooltip-text	ツールチップの内容（空または省略時には name 属性の値を表示します）

子要素

sub-category

2-3 sub-category 要素

説明

サブカテゴリを表す要素です。属性を指定する事でタイトルと区切り線の表示を変更できます。

属性

name	サブカテゴリの名前、省略可（区切り線のタイトルとして GUI で表示されます、省略するとタイトルを表示しません）
separator-visible	区切り線の表示の有無（false False no No は表示しない、それ以外は表示、省略時は表示）
separator-color	区切り線の色（"red" のような文字列か、"#FFFFFF" の形式、省略時は #808080 (gray)）
tooltip-text	ツールチップの内容（空または省略時にはツールチップは表示しない、name 省略時は無効）
description	説明用のファイルの相対パスを指定（説明用のファイルは HTML 文書、省略時は非表示）

子要素

string, number, color, border, list, appendable-list, complex, file-path

2-4 string 要素 (sub-category, complex の子要素)

説明

文字列をセットするための最も単純な GUI を表示します。ユーザによってどんな値でも設定されてしまうのであまり使わない方がよいですが、visible 属性を不可視になるように設定すればユーザからは見えない設定値として使う事も可能です。

属性

destination	設定値を反映するスタイルシートのファイル名 (complex の子要素の場合は無効)
label	GUI で表示する名前 (complex の子要素の場合は表示せず、選択状態識別に使用)
editable	編集可能か (false False no No は編集不可、それ以外は可、省略時は編集可)
visible	可視か (false False no No は不可視、それ以外は可視、省略時は可視)
param-name	設定値を反映する変数名 (スタイルシートの変数名)
selected	初期値
tooltip-text	ツールチップの内容 (空または省略時にはツールチップは表示しない、complexの子要素の場合は無効)

子要素

なし

2-5 number 要素 (sub-category, template (appendable-list の子要素), item (appendable-list の子要素), complex の子要素)

説明

数値と単位を選択するための GUI を表示します。selected, max, min, step (スピナーの場合は無効) が整数の場合は整数、それ以外は小数点がある状態の GUI になります。キーボードからの入力もできますが、数値以外は入力できません。値の間隔指定はスピナーの場合は単位が mm, em, pt の場合 0.1, % および他の場合は 1 となります。リストの場合はstep 属性で指定した値です。

属性

destination	設定値を反映するスタイルシートのファイル名 (complexの子要素の場合は無効)
label	GUI で表示する名前 (complex, appendable-list の子要素の場合は表示せず、選択状態識別に使用)
editable	編集可能か (false False no No は編集不可、それ以外は可、省略時は編集可)
visible	可視か (false False no No は不可視、それ以外は可視、省略時は可視)
param-name	設定値を反映する変数名 (スタイルシートの変数名)
selected	初期値 (数値のみ、単位は selected-unit に記述)
type	GUI のタイプ (spinner はスピナー、list はリスト(コンボボックス))
max	最大値 (数値のみ)
min	最小値 (数値のみ)
step	値の間隔 (正の数値のみ)、type 属性が spinner の場合は無効
unit	単位 (カンマ区切りで複数設定可能 (例:unit="mm,em")、単位の無い場合は "" とする)

selected-unit	単位の初期値（単位が複数ではない場合は省略可）
tooltip-text	ツールチップの内容 （空または省略時にはツールチップは表示しない、complex の子要素の場合は無効）

子要素

なし

2-6 color 要素 (sub-category, complex の子要素)

説明

色をセットするための GUI を表示します。

属性

destination	設定値を反映するスタイルシートのファイル名 (complex の子要素の場合は無効)
label	GUI で表示する名前 (complex の子要素の場合は表示せず、選択状態識別に使用)
editable	編集可能か (false False no No は編集不可、それ以外は可、省略時は編集可)
visible	可視か (false False no No は不可視、それ以外は可視、省略時は可視)
param-name	設定値を反映する変数名 (スタイルシートの変数名)
selected	初期値 ("white" のような文字列か、"#FFFFFF" の形式、省略時は #000000 (black))
tooltip-text	ツールチップの内容 (空または省略時にはツールチップは表示しない、complex の子要素の場合は無効)

子要素

なし

2-7 border 要素 (sub-category, complex の子要素)

説明

線の種類をセットするための GUI を表示します。子要素 item の label 属性の値は重複しないようにしてください。

属性

destination	設定値を反映するスタイルシートのファイル名 (complex の子要素の場合は無効)
label	GUI で表示する名前 (complex の子要素の場合は表示せず、選択状態識別に使用)
editable	編集可能か (false False no No は編集不可、それ以外は可、省略時は編集可)
visible	可視か (false False no No は不可視、それ以外は可視、省略時は可視)
param-name	設定値を反映する変数名 (スタイルシートの変数名)
selected	初期値 (子要素 item の label 属性の値)
unit	線の幅の単位 (mm か px か inch, 省略時は mm)
tooltip-text	ツールチップの内容 (空または省略時にはツールチップは表示しない、complex の子要素の場合は無効)

子要素

item

2-8 item 要素 (border の子要素)

説明

border 要素の子要素として使用し、選択できる値の一つを表します。

属性

label	選択肢の名前
value	選択時に変数に反映される値
style	表示する線の種類、省略可 (solid dotted dashed double none、省略時は solid)
width	表示する線の幅、省略可 (正の数値のみ、省略時は "0.5"、単位は親の要素の unit 属性の値を使用するのでここには記述しない)

子要素

なし

2-9 list 要素 (sub-category, complex の子要素)

説明

リストから選択するための GUI を表示します。子要素 item の label 属性の値は重複しないようにしてください。

属性

destination	設定値を反映するスタイルシートのファイル名 (complex の子要素の場合は無効)
label	GUI で表示する名前 (complex の子要素の場合は表示せず、選択状態識別に使用)
editable	編集可能か (false False no No は編集不可、それ以外は可、省略時は編集可)
visible	可視か (false False no No は不可視、それ以外は可視、省略時は可視)
selected	初期値 (子要素 item の label 属性の値)
tooltip-text	ツールチップの内容 (空または省略時にはツールチップは表示しない、complex の子要素の場合は無効)

子要素

item

2-10 item 要素 (list の子要素)

説明

list 要素の子要素として使用し、選択できる値の一つを表します。子要素 param は変数と設定値を保持していて、複数個の param を子要素とする事で一度に複数の変数に値をセットできます。

属性

label	選択肢の名前
value	選択時に変数に反映される値

子要素

param

2-11 param 要素 (item (list の子要素) の子要素)

説明

item 要素の子要素として使用し、item が選択された場合の変数名と設定値を保持します。

属性

name	設定値を反映する変数名 (スタイルシートの変数名)
value	選択時に変数に反映される値

子要素

なし

2-12 appendable-list 要素 (sub-category の子要素)

説明

GUI で選択肢を追記できる特別なリストを表示します。この GUI は「誌面の物理選択」用に特化しており、数値の設定しかできません。追加される選択肢は最も上流の子要素 template から生成されます。子要素 item の label 属性の値は重複しないようにしてください。

属性

destination	設定値を反映するスタイルシートのファイル名
label	GUI で表示する名前
editable	編集可能か (false False no No は編集不可、それ以外は可、省略時は編集可)
visible	可視か (false False no No は不可視、それ以外は可視、省略時は可視)
selected	初期値 (子要素 item の label 属性の値)
appendable	追記可能か (false False no No は追記不可、それ以外は追記可能、省略時は追記可能)
tooltip-text	ツールチップの内容 (空または省略時にはツールチップは表示しない、complex の子要素の場合は無効)

子要素

template, item

2-13 template 要素 (appendable-list の子要素)

説明

appendable-list 要素の子要素として使用し、追加される選択肢のひな形を表します。子要素 number は変数と設定値を保持していて、複数個の number を子要素とする事で一度に複数の変数に値をセットできます。子要素 number の editable, visible 属性で書き込み不可や不可視にできますが通常はしないでください。

属性

なし

子要素

number

2-14 item 要素 (appendable-list の子要素)

説明

appendable-list 要素の子要素として使用し、選択できる値の一つを表します。子要素 number は変数と設定値を保持していて、複数の number を子要素とする事で一度に複数の変数に値をセットできます。子要素 number の editable 属性を書き込み不可になるようにすることで、値の変更を禁止できます (通常はそうした方が良いでしょう)。

属性

label	選択肢の名前
-------	--------

子要素

number

2-15 complex 要素 (sub-category の子要素)

説明

「文字列または数値」のような複数の種類の値を設定する為の GUI を表示します。ユーザはラジオボタンで設定方法を選択して値をセットできます。子要素の label 属性の値は重複しないようにしてください。

属性

destination	設定値を反映するスタイルシートのファイル名
label	GUI で表示する名前
editable	編集可能か (false False no No は編集不可、それ以外は可、省略時は編集可)
visible	可視か (false False no No は不可視、それ以外は可視、省略時は可視)
selected	初期値 (子要素 の label 属性の値)
tooltip-text	ツールチップの内容 (空または省略時にはツールチップは表示しない、complex の子要素の場合は無効)

子要素

string, number, color, border, list

2-16 file-path 要素 (sub-category の子要素)

説明

ファイルやディレクトリのパスを設定する為の GUI を表示します。

属性

destination	設定値を反映するスタイルシートのファイル名
label	GUI で表示する名前
editable	編集可能か (false False no No は編集不可、それ以外は可、省略時は編集可)
visible	可視か (false False no No は不可視、それ以外は可視、省略時は可視)
param-name	設定値を反映する変数名 (スタイルシートの変数名)
type	選択の種別 (directory はディレクトリ選択、file はファイル選択、それ以外は両方とも選択可能、省略時は両方とも選択可能)
selected	初期値 (設定しない場合はアプリケーションのあるディレクトリ、通常は設定しない事を推奨)
prefix	変数にセットされる値の前に付加する文字列 (例: prefix="file://")、何も選択されていない場合は付加しない、省略可
suffix	変数にセットされる値の後ろに付加する文字列、何も選択されていない場合は付加しない、省略可
tooltip-text	ツールチップの内容 (空または省略時にはツールチップは表示しない、complex の子要素の場合は無効)

子要素

なし